

日本がんサバイバーシップ研究グループ (SaQRA) 主催

# 2024年度第10回 異分野研究交流 行動科学・サバイバーシップセミナー



テーマ 患者市民参画による臨床研究の実践および  
推進の取り組み

講師 国立がん研究センター がん対策研究所  
サバイバーシップ研究部 藤森 麻衣子

日時 2025年2月13日(木)17:00~18:00

開催形式 完全WEB開催(Zoom)

参加費 無料

参加申込 QRコードまたはURLよりお申込みください  
<https://forms.gle/pJYLZJy31gfBdNVTA>  
(セミナー終了時間までお申込みいただけます)



## セミナー要旨

がんの臨床研究の実践において、患者さんや市民の声を反映することが求められており、このような取り組みは、患者市民参画(Patient and Public Involvement, PPI)と呼ばれています。本セミナーでは、研究計画の段階から患者さんに参画していただき実践する臨床研究の実例を紹介し、今後の課題を議論します。

## 講師プロフィール

早稲田大学人間科学研究科博士(人間科学)取得後、ポスドクとして国立がん研究センター、University of Chicago、Memorial Sloan Kettering Cancer Center、理化学研究所。国立精神・神経医療研究センター自殺総合対策推進センター室長を経て、現職。2020年より早稲田大学人間科学学術院客員准教授。2022年より名古屋市立大学大学院医学研究科精神・認知・行動医学分野客員教授。がんを取り巻く人々の心理を生理・行動・認知的側面から研究している。

主催 国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学・サバイバーシップ研究部  
SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)  
早稲田大学人間科学学術院・名古屋市立大学大学院  
東京慈恵会医科大学がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座

問合せ先 SaQRA事務局 [sagra\\_contact@ncc.go.jp](mailto:sagra_contact@ncc.go.jp)

